

冷媒R448Aコンデンシングユニット [冷蔵用、冷凍・冷蔵用]

屋内設置型(空冷リモコン型) 屋外設置型(空冷一体型)

KX-T(M)_CV / K(R)X-T(M)_A(M)V

R448A Indoor Condensing Unit with Remote Air-cooled Condenser/ R448A Outdoor Condensing Unit Containing Air-cooled Condenser [for Cooler/ Freezer Applications]

不燃性低GWP冷媒R448Aを採用 新たに屋内設置型(空冷リモコン型) 冷凍・冷蔵用 7.4kW(10馬力) ~ 14.8kW(20馬力) 機種を加え、 ラインアップ拡充

Expanded line-up with new indoor condensing units with remote air-cooled condenser using non-flammable low-GWP refrigerant R448A for cooler and freezer applications with 7.4kW (10HP) to 14.8kW (20HP) capacity range.

ラインアップ

用途	屋内設置型(空冷リモコン型)										屋外設置型(空冷一体型)																
	2.2 (3)	3.0 (4)	3.7 (5)	4.5 (6)	6.0 (8)	7.4 (10)	12.0 (16)	14.8 (20)	0.75 (1)	1.1 (1.5)	1.5 (2)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.0 (4)	3.7 (5)	4.5 (6)	5.2 (7)	6.0 (8)	7.4 (10)	9.0 (12)	12.0 (16)	15.0 (20)	19.5 (26)	22.0 (30)	26.8 (36)	29.6 (40)	
冷蔵用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷凍・冷蔵用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

□:ロータリー冷凍機 ○:スクロール冷凍機



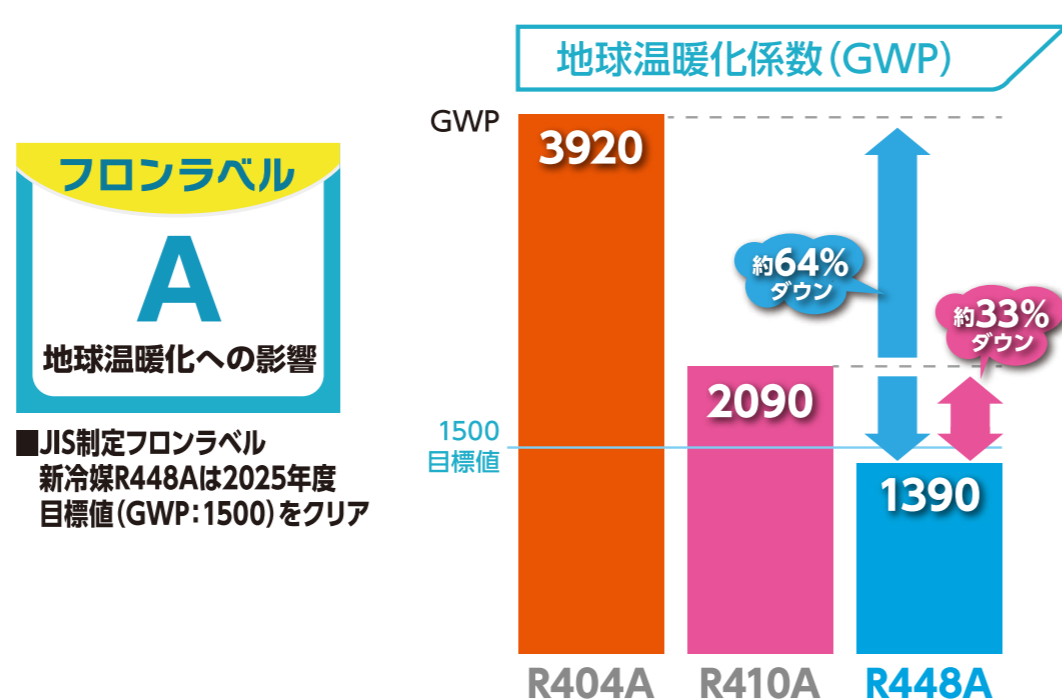
KX-TM16CV
KX-TM20CV



KX-T6AV
KX-T8AV

1. 不燃性低GWP冷媒R448Aを採用

冷媒には不燃性^{※1}の冷媒R448Aを採用。冷媒R448Aは、地球温暖化係数^{※2,3}を、従来の冷媒R404Aに比べて約64%、冷媒R410Aに比べて約33%低減した冷媒です。これにより、フロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」^{※4}を達成しました。



※1.ASHRAE 規格34の冷媒安全性分類で、冷媒R448AはA1に分類されます。
※2.地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が大きいことを示します。
※3.地球温暖化係数(GWP)は経済産業省環境省告示第3号による。
※4.フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。

3. リプレース対応<屋内設置型(空冷リモコン型)>

コンプレッサーユニットは、冷媒R404A従来機と同等の設置面積です。

コンプレッサーユニット設置面積

容量	R448A・型式	幅×奥行(mm):設置面積	R404A・型式	幅×奥行(mm):設置面積
2.2kW(3馬力)	KX-T3CV	948×528:0.50m ²	KX-R3C1	994×560:0.56m ²
3.0kW(4馬力)	KX-T4CV		KX-R4C1	
3.7kW(5馬力)	KX-T5CV		KX-R5C1	
4.5kW(6馬力)	KX-T6CV		KX-R6CV1	
6.0kW(8馬力)	KX-T8CV		KX-R8CV	
7.4kW(10馬力)	KX-T10CV	1400×756:1.06m ²	KX-R10CV	1400×756:1.06m ²
12.0kW(16馬力)	KX-TM16CV		KX-RM16CV	
14.8kW(20馬力)	KX-TM20CV		KX-RM20CV	

さらに、2.2kW(3馬力) ~ 7.4kW(10馬力)のコンプレッサーユニットは、冷媒R404A従来機と同等の配管サイズのためリプレース対応も容易です。

コンプレッサーユニット配管サイズ

容量	R448A・型式	R404A・型式	ガス入口(mm)	液出口(mm)	凝縮液入口(mm)	吐出ガス出口(mm)
2.2kW(3馬力)	KX-T3CV	KX-R3C1	φ19.05(ろう付け接続)	φ12.7(フレア接続)	φ12.7(フレア接続)	φ12.7(フレア接続)
3.0kW(4馬力)	KX-T4CV	KX-R4C1	φ25.4(ろう付け接続)	φ12.7(フレア接続)	φ12.7(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)
3.7kW(5馬力)	KX-T5CV	KX-R5C1	φ25.4(ろう付け接続)	φ12.7(フレア接続)	φ12.7(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)
4.5kW(6馬力)	KX-T6CV	KX-R6CV1	φ28.58(ろう付け接続)	φ12.7(フレア接続)	φ12.7(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)
6.0kW(8馬力)	KX-T8CV	KX-R8CV	φ31.75(ろう付け接続)	φ15.88(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)	φ19.05(フレア接続)
7.4kW(10馬力)	KX-T10CV	KX-R10CV	φ31.75(ろう付け接続)	φ15.88(フレア接続)	φ15.88(フレア接続)	φ19.05(フレア接続)

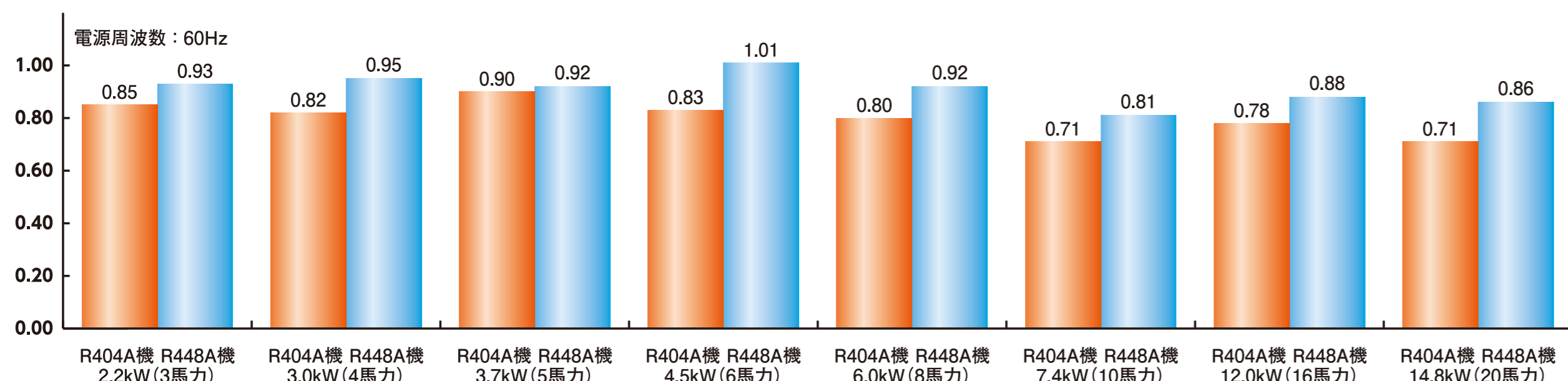
2. 冷媒R22・R404A・R410Aを使用する冷凍・冷蔵設備機器のリニューアル時、既設配管の利用が可能

冷媒R22およびR404A・R410Aの既設配管が利用可能な冷媒R448Aは、リニューアル時にコストを抑えられるメリットがあります。日立スクロール冷凍機はリニューアルフィルター(オプション部品)を使用することで、配管洗浄せずに既設配管を利用することができます。

(注) 既設配管を利用するうえでの制約事項がありますので、詳細は日立コンデンシングユニット総合カタログなどを参照ください。

4. COP^{※5}の向上<屋内設置型(空冷リモコン型)>

高効率スクロール圧縮機と過冷却器の採用によりCOPの向上を図りました。



【比較対象の現行機】R404A
KX-R3C1(3馬力定速機)
KX-R4C1(4馬力定速機)
KX-R5C1(5馬力定速機)
KX-R6CV1(6馬力インバーター機)

KX-R8CV(8馬力インバーター機)
KX-R10CV(10馬力インバーター機)
KX-RM16CV(16馬力インバーター機)
KX-RM20CV(20馬力インバーター機)

※5 冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。COPは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格コンデンシングユニットJRA4019:2020で測定した値になります。